



H コマンド

この章では、H で始まる Cisco NX-OS Open Shortest Path First (OSPF) コマンドについて説明します。

hello-interval (OSPF 仮想リンク)

Cisco NX-OS が Open Shortest Path First (OSPF) 仮想リンク上で送信する **hello** パケット間のインターバルを指定するには、**hello-interval** コマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

hello-interval *seconds*

no hello-interval

構文の説明

seconds hello インターバル (秒単位)。値は特定の仮想リンク上の全ノードで同じにする必要があります。有効な範囲は 1 ~ 65535 です。

コマンド デフォルト

10 秒

コマンド モード

仮想リンク コンフィギュレーション モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

仮想リンク コンフィギュレーション モードで **hello-interval** コマンドを使用し、仮想リンクの OSPF に hello 間隔を設定します。hello 間隔を短くすると、トポロジの変更が速く検出されますが、ルーティング トラフィックが多くなります。hello 間隔は、仮想リンク上のすべてのデバイスで同じである必要があります。

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、hello 間隔を 15 秒に設定する例を示します。

```
switch(config)# router ospf 202
switch(config-router)# area 99 virtual-link 192.0.2.4
switch(config-router-vlink)# hello-interval 15
switch(config-router-vlink)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
copy running-config startup-config	コンフィギュレーションの変更をスタートアップ コンフィギュレーション ファイルに保存します。
dead-interval (仮想リンク)	ローカル デバイスが hello パケットを受信しない場合に、ネイバーがダウンしていることを宣言する時間を設定します。
show ip ospf virtual-link	OSPF 仮想リンク情報を表示します。